

1 第一次護憲運動と政党内閣

- (1) (**吉野作造**)は民本主義を唱え、民意に基づく議会政治の重要性を訴えた。
- (2) 民本主義に影響を受けた(**第一次護憲運動**)により、長州閥出身の桂首相が辞任した。
- (3) 第一次護憲運動の中心人物には、(**尾崎行雄**)や犬養毅がいる。
- (4) 1918年、立憲政友会の(**原敬**)が首相となって内閣ができた。
- (5) 原敬内閣は、選挙での民意に基づく、日本初の本格的な(**政党内閣**)であった。

2 第二次護憲運動と普通選挙

- (6) 原敬内閣の後、全ての成人が選挙権を持つ(**普通選挙**)の実施が求められた。
- (7) 第二次護憲運動により、(**加藤高明**)内閣の時、普通選挙法が制定された。
- (8) 1925年の普通選挙法では、満(**25**)歳以上の男性に選挙権が与えられた。
- (9) 加藤高明内閣は、(**治安維持法**)を制定して社会主義運動を取り締まった。
- (10) 第一次・第二次護憲運動による議会政治の進展は(**大正デモクラシー**)と呼ばれる。

<ワンポイント解説>

- ... 大日本帝国憲法は天皇主権が建前であったため、民主主義という用語を避けた。
- ... 桂太郎は3度首相の経験を持つが、第一次護憲運動の際は62日で辞任した。
- ... 尾崎行雄は連続25回も選挙で当選し、憲政の神様と呼ばれた。
- ... 原敬は平民宰相と呼ばれ親しまれたが、東京駅で暗殺された。
- ... 政党内閣は、五・一五事件で犬養毅首相が暗殺されるまで続いた。
- ... 普通選挙に対し、選挙資格が限られていることを制限選挙と言う。
- ... 加藤高明は、憲政会の出身。
- ... 女性には選挙権が与えられなかった。
- ... 皇室や私有財産制を否定する運動が禁じられた。
- ... 資本主義が急速に発展し、市民が自由と権利を求めるようになっていた。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、、日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 過猶不及
(A) いはば (B) なほ (C) まさに (D) ほぼ